

I 教育委員会の事務の点検・評価制度の概要

1 教育委員会に関する事務の点検・評価について

平成 18 年 12 月の教育基本法の改正や平成 19 年 3 月の中央教育審議会の答申等を受け、平成 19 年 6 月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下「地教行法」といいます。）が改正されました。

この法律改正により、「教育委員会の責任体制の明確化」を目的として、地教行法第 27 条に「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検および評価等」が規定されました。

これにより、平成 20 年度から、教育委員会は、毎年度、その権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（以下「点検・評価」といいます。）を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、これを公表することが義務付けられました。

また、点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされています。

2 千葉市教育委員会における当該点検・評価の実施方法等について

(1) 目的

教育委員会の権限に属する事項について、点検・評価することにより、教育委員会が、自らの事務の適切な執行について確認するとともに、市民に対して、行政の説明責任を充実させ、教育行政に対する市民の信頼の向上を図ることを目的としています。

(2) 対象となる期間および事務

①対象期間としては、平成 25 年度です。

②対象事務としては、地教行法第 23 条に規定されている教育委員会が管理・執行する事務とします。

(3) 点検・評価の実施方法

評価体系は、教育委員会が定めた「平成 25 年度教育施策」に基づき、学校教育分野（目標 1）については、「千葉市学校教育推進計画」、生涯学習分野（目標 2）については、「第 4 次千葉市生涯学習推進計画」に基づき点検・評価を行っています。

なお、生涯学習分野の点検・評価に当たっては、第 4 次千葉市生涯学習推進計画の中心を担う公民館、図書館、生涯学習センター、博物館等の学習支援施設で行われる事業の実施状況についての評価も不可欠であることから、各施設の取り組み状況を第 4 次千葉市生涯学習推進計画の施策展開の方向性を踏まえて評価します。

※ 計画によっては、教育委員会所管外のものもあることから、適宜、教育委員会の施策に関連する部分を取り上げて点検・評価を行う形としています。また、評価の経年変化という観点から、成果指標は、個別計画内にはない指標であっても、当該報告書では、評価の指標としています。

(4) 点検・評価の構成

施策ごとの構成は、次のようになっています。

- 1 概要
- 2 成果指標

なお、目標ごとに平成 25 年度の評価および今後の課題に対しての対応方針をまとめて記しています。

(5) 教育に関し学識経験を有する者の知見の活用

地教行法第 27 条第 2 項の規定による教育に関し学識経験を有する者の知見の活用については、教育委員会事務局が行った自己評価による点検・評価の結果について、「千葉市教育委員会事務点検・評価委員」として、本教育委員会が依頼した 2 人の学識経験者から、個別に所見等を頂きました。

① 松尾七重氏

- 現職：千葉大学教育学部教授
- 学歴：国際基督教大学教養学部卒業、筑波大学大学院教育学研究科
学校教育学単位取得満期退学 博士（教育学）
- 専門 数学教育学
 - ・主な研究課題 算数・数学の学習指導に関する研究
学校教育における図形概念形成に関する研究

② 岩崎久美子氏

- 現職：国立教育政策研究所生涯学習政策研究部総括研究官
- 学歴：上智大学文学部教育学科卒業、筑波大学大学院修士課程教育研究科修了
筑波大学大学院図書館情報メディア研究科博士後期課程
修了 博士（学術）
- 専門 生涯学習
 - ・主な研究課題 生涯にわたるキャリア発達に関する研究
成人学習の理論に関する研究

Ⅱ 教育委員会の活動状況

1 教育委員会会議における活動

【教育分野全般に関すること】

(1) 主に、次のことについて、議決を行いました。

- ・平成 24 年度における千葉市教育委員会事務点検・評価報告書を議決しました。(8 月 21 日第 8 回定例会)
- ・平成 25 年度千葉市教育功労者表彰について議決しました。(9 月 25 日第 9 回定例会)
- ・平成 26 年度当初予算を定めるよう市長に申し出ることを議決しました。(平成 26 年 2 月 5 日第 2 回定例会)

【学校教育に関すること】

(1) 主に、次のことについて、議決を行いました。

- ・平成 26 年度千葉市立高等学校第 1 学年入学者の募集及び選抜の基本方針について議決しました。(6 月 19 日第 6 回定例会)
- ・平成 26 年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校第 1 学年入学者の募集及び選抜の基本方針について議決しました。(6 月 19 日第 6 回定例会)
- ・平成 26 年度使用義務教育諸学校用教科用図書の採択方針について議決しました。(6 月 19 日第 6 回定例会)
- ・平成 26 年度使用高等学校用教科用図書の採択方針について議決しました。(6 月 19 日第 6 回定例会)
- ・国の財源を活用した理科備品整備や、学校耐震化に係る事業を前倒しするなどの補正予算を定めるよう市長に申し出ることを議決しました。(6 月 19 日第 6 回定例会、11 月 20 日第 11 回定例会、平成 26 年 2 月 5 日第 2 回定例会)
- ・平成 26 年度使用千葉市立千葉高等学校用、稲毛高等学校用、高等特別支援学校用教科用図書の採択について、使用教科書の決定を行いました。(8 月 2 日第 3 回臨時会)
- ・平成 26 年度千葉市立特別支援学校高等部入学者選考要項について議決しました。(8 月 21 日第 8 回定例会)
- ・千葉市立花見川第一中学校と第二中学校の統合について議決しました。(10 月 11 日第 10 回定例会)
- ・高等学校授業料不徴収制度の廃止に対応するため、千葉市高等学校入学料等徴収条例の一部を改正する条例を制定するよう市長に申し出ることを議決しました。(平成 26 年 2 月 5 日第 2 回定例会)
- ・国の「奨学のための給付金」との支給額の調整を図るため、千葉市育英資金支給条例の一部を改正する条例を制定するよう市長に申し出ることを議決しました。(平成 26 年 2 月 5 日第 2 回定例会)

- ・ いじめ防止等のための対策を提言するとともに、いじめ等による重大事態への対処又は同種の事態の発生の防止を図るため、教育委員会の附属機関として、千葉市教育委員会いじめ等の対策及び調査委員会を置くための条例を制定するよう市長に申し出ることを議決しました。（平成 26 年 2 月 5 日第 2 回定例会）

(2) 主に、以下のような教育上の出来事や課題について、事務局から報告を受け、さまざまな見地から、意見交換を行いました。

- ・ 平成 25 年度新設校の開校について（4 月 17 日第 4 回定例会）
- ・ 市立高等学校の進学状況について（4 月 17 日第 4 回定例会）
- ・ 平成 26 年度全国高等学校総合体育大会について（5 月 15 日第 5 回定例会）
- ・ 千葉市立生浜中学校自然教室における生徒滑落死亡事故調査結果について（6 月 19 日第 6 回定例会）
- ・ 平成 25 年 5 月 1 日現在の児童・生徒数について（6 月 19 日第 6 回定例会）
- ・ 平成 26 年度公立学校教員採用候補者選考の志願状況について（6 月 19 日第 6 回定例会）
- ・ 夏季休業中の事故防止について（7 月 17 日第 7 回定例会）
- ・ 第 66 回千葉市中学校総合体育大会の開催について（7 月 17 日第 7 回定例会）
- ・ 千葉市学校教育推進計画の進捗状況点検・評価及び見直しについて（7 月 17 日第 7 回定例会、8 月 21 日第 8 回定例会）
- ・ 学校支援地域本部事業の試行について（8 月 21 日第 8 回定例会）
- ・ 平成 25 年度「子ども議会」について（8 月 21 日第 8 回定例会）
- ・ 平成 25 年度千葉市小・中学校教育課程研究協議会について（8 月 21 日第 8 回定例会）
- ・ 「理科教育サポート事業」の実施状況について（8 月 21 日第 8 回定例会）
- ・ 平成 25 年度千葉市農山村留学推進事業について（9 月 25 日第 9 回定例会、平成 26 年 1 月 15 日第 1 回定例会）
- ・ 平成 25 年度全国学力・学習状況調査の結果について（9 月 25 日第 9 回定例会）
- ・ 第 56 回千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会について（10 月 11 日第 10 回定例会、平成 26 年 2 月 5 日第 2 回定例会）
- ・ 平成 25 年度千葉市中学校音楽発表会について（11 月 20 日第 11 回定例会）
- ・ 平成 25 年度千葉市中学校生徒会交流会について（11 月 20 日第 11 回定例会）
- ・ 適応指導教室等通級生徒の職場体験について（11 月 20 日第 11 回定例会、平成 26 年 3 月 19 日第 3 回定例会）
- ・ 平成 25 年度長柄ジョイントキャンプ《不登校児童生徒対象》及び平成 25 年度ジョイントフェスタ《適応指導教室、教育センターグループカウンセリング活動に通級する児童生徒が対象》の開催について（11 月 20 日第 11 回定例会、平成 26 年 3 月 19 日第 3 回定例会）
- ・ 平成 25 年度長柄ハッピーキャンプ《発達障害等のある児童を対象》について（11 月 20 日第 11 回定例会）

- ・平成 26 年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜の志願者数について（12 月 18 日第 12 回定例会）
- ・平成 25 年度研究報告会・研究大会について（12 月 18 日第 12 回定例会）
- ・平成 26 年度千葉市立高等特別支援学校の入学志願状況について（平成 26 年 1 月 15 日第 1 回定例会）
- ・全国規模の大会・コンクール等における児童生徒表彰について（平成 26 年 2 月 5 日第 2 回定例会）
- ・平成 25 年度千葉市教育研究奨励賞について（平成 26 年 2 月 5 日第 2 回定例会）
- ・千葉市立高等学校改革の評価・検証の最終まとめについて（平成 26 年 3 月 19 日第 3 回定例会）
- ・平成 26 年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校及び千葉市立高等学校入学者選抜について（平成 26 年 3 月 19 日第 3 回定例会）
- ・日本語指導通級教室開設について（平成 26 年 3 月 19 日第 3 回定例会）
- ・教育相談指導教室移設について（平成 26 年 3 月 19 日第 3 回定例会）

【生涯学習・社会教育・文化財に関すること】

(1) 主に、次のことについて、議決を行いました。

- ・千葉市指定文化財として、「中鹿子第 2 遺跡出土土偶」について、有形文化財（考古資料）として指定することを議決しました。（4 月 17 日第 4 回定例会）
- ・公民館予約システムの導入に対応するため、千葉市公民館管理規則の一部改正を行いました。（6 月 19 日第 6 回定例会）
- ・消費税法等の改正に対応するため、千葉市生涯学習センター設置管理条例等の一部を改正する条例を制定するよう市長に申し出ることを議決しました。（11 月 20 日第 11 回定例会）
- ・消費税法等の改正に対応するため、千葉市生涯学習センター管理規則の一部改正について議決しました。（12 月 18 日第 12 回定例会）
- ・千葉市地域文化財として、「検見川神社の神楽・祭囃子」について、無形民俗文化財として登録することを議決しました。（平成 26 年 1 月 15 日第 1 回定例会）

(2) 主に、以下のような教育上の出来事や課題について、事務局から報告を受け、さまざまな見地から、意見交換を行いました。

- ・千葉市未来の科学者育成プログラムについて（4 月 17 日第 4 回定例会、平成 26 年 1 月 15 日第 1 回定例会）
- ・大型連休における生涯学習施設（中央図書館、市生涯学習センター、加曽利貝塚博物館、郷土博物館、市科学館）の利用状況について（5 月 15 日第 5 回定例会）
- ・生涯学習・社会教育施設等における夏季休業中の子どもたちを対象とする主な事業について（7 月 17 日第 7 回定例会、9 月 25 日第 9 回定例会）

- ・千葉市科学フェスタ 2013 について（9 月 25 日第 9 回定例会、11 月 20 日第 11 回定例会）
- ・開館日の拡大について（図書館）（9 月 25 日第 9 回定例会）
- ・千葉市図書館子ども読書まつりについて（10 月 11 日第 10 回定例会）
- ・第 58 回千葉市社会教育功労者顕彰について（11 月 20 日第 11 回定例会）
- ・まなびフェスタ 2013 の開催について（11 月 20 日第 11 回定例会）
- ・加曽利貝塚オリジナルキャラクターの募集と地元の盛り上げについて（11 月 20 日第 11 回定例会）
- ・「千葉市読書環境整備計画（仮）」素案について（12 月 18 日第 12 回定例会）

2 学校現場等への視察や行事での講演について

以下のとおり施設や行事の視察等を行い、事業の実施状況や、様々な課題について把握し、教育委員会会議における審議に生かしました。

(1) 高等特別支援学校

平成 25 年 4 月開校にあたり、開校式・入学式に出席しました。

(2) 未来の科学者育成プログラム

科学に高い興味・関心を持つ中学生・高校生に対し、その能力を伸ばすための質の高い学習プログラムを提供し、市内の大学等研究機関や企業などが有する高度な科学技術を体験させることにより、未来の科学者を目指す意欲を高めるもので、教育センター、千葉大学、市動物公園などで行われたプログラムを視察しました。

なお、中野委員が「医療系コース」で「開業医から見た医療の現状」の講座の講師を担当しました。

(3) 子ども議会

本市の将来を担う子どもたちが、本市の現状と課題について話し合い、「市民一人一人がいきいきと幸せに暮らせるまちづくり」に向けた具体的な提案・質問を行うもので、事前学習会を含め視察しました。

(4) 小・中学校教育課程研究協議会

小・中・特別支援学校教員約 1,700 人が参加し、学習指導要領の趣旨等の理解を深めるとともに、学習指導要領の円滑な実施に向けて教育課程の実施上の諸問題の研究協議を実施しており、当該協議会を視察しました。

(5) 教育センター・養護教育センター専門研修

時代の変化や教職員個々の教育課題・ニーズ、職位や職務の専門性等に対応するため、教職員に対する専門研修を実施しており、これらの一部を視察しました。

(6) 教職員研究発表会

教職員の研究・研修意識の高揚を図るため研究発表会を開催しており、当該発表会を視察しました。

(7) 中学校英語発表会

英語での表現活動を通して生徒の英語学習への関心と意欲を高め、本市英語教育の振興と向上を図るため英語発表会を開催しており、当該発表会を視察しました。

(8) 千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会（科学部門）

児童生徒の科学研究等への取り組みの啓発を図るため、市科学館で総合展覧会を開催しており、当該展覧会を視察しました。

(9) 長柄ジョイントキャンプ

豊かな自然環境の中で、様々な体験活動を通して、不登校児童生徒の自主性・社会性をはぐくみ、学校生活への復帰を手助けするため、市少年自然の家でキャンプを実施しており、当該キャンプの一部行事を視察しました。

(10) 長柄ハッピーキャンプ

発達障害等のある児童を対象に、集団生活を通して社会性を向上させ、通常学級での適応力を高めるため、市少年自然の家でキャンプを実施しており、当該キャンプの一部行事を視察しました。

(11) 科学フェスタ 2013

市民が日常生活の中で科学・技術を身近に感じることができる総合的な科学の祭典である科学フェスタのメインイベントが行われた市科学館を視察しました。

(12) SCIENCE CLUB ASSEMBLY ～科学部 大集合！～

市内科学部が集合して研究成果の発表等を行い科学部活動の活性化を図るため、Q i b a l l（きぼーる）で開催された科学部活動の交流会を視察しました。

(13) 研究指定校研究報告会、研究大会等

轟町中学校ほか9校で行われた教育委員会研究指定校の研究報告会及びその他の団体主催の研究大会等を視察しました。

(14) 中学校音楽発表会

市民会館で行われた音楽発表会を視察しました。

(15) 稲毛高等学校

授業及び施設の参観や諸帳簿の点検を実施する学校訪問に教育委員が同行し視察するとともに、教員等と意見交換を行いました。

(16) 上の台小学校

上の台小学校で行われた子育て講演会・授業参観及び教職員の研修会に参加し、教員等と意見交換を行いました。なお、明石委員が子育て講演会及び教職員の研修会の講師を担当しました。

(17) まなびフェスタ 2013

市民による生涯学習活動の普及・振興のため市生涯学習センターで行われた行事を視察しました。

(18) ジョイントフェスタ

適応指導教室（ライトポート）、教育センターグループ活動に参加する児童生徒に、発表の機会を提供し、自己肯定感を高めること等を目的とした行事を教育センターで実施しており、当該行事を視察しました。

(19) 地域家庭教育フォーラム

家庭教育に関する地域特有の問題に関する基調講演と参加者とのグループワークを行う小中台公民館で行われた行事に参加しました。なお、明石委員が基調講演の講師を担当しました。

(20) 消費者教育フェスタ in 千葉

消費者教育の実践者のネットワーク構築・充実、連携・協働による取組みの促進のため、文部科学省の主催、市教育委員会の共催で轟町中学校・轟町小学校を会場として行われた行事を視察しました。

(21) 市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会

児童生徒の作品を展示することにより、日常の学習成果を公開し賞賛するとともに、広く市民に対して学校教育における探究・表現・製作活動への理解を図るために展覧会を市美術館で開催しており、当該展覧会を視察しました。

(22) 長期研修生研究発表会

平成 25 年度派遣の教職員長期研修生の研究発表会を視察しました。

(23) 研究報告会

教員を対象とした教育センター・養護教育センターの研究成果を紹介する報告会を視

察しました。

3 教育委員会関係団体主催の会議等について

以下の会議・研修等に出席しました。

(1) 千葉縣市町村教育委員会連絡協議会定期総会・特別講演会

浦安市で開催された総会・特別講演会に参加しました。

(2) 第1回指定都市教育委員・教育長協議会

相模原市で協議会が開催され、国に対する要望事項などの審議を行ったほか、教育行政について文部科学省からの説明がありました。また、J A X A 相模原キャンパスの視察を実施しました。

(3) 千葉県・千葉縣市町村教育委員会連絡協議会共催教育委員研修会

千葉県総合教育センター（美浜区）で研修会が開催され、全体会でのパネルディスカッションに参加しました。

(4) 市町村教育委員会研究協議会（第1ブロック）

名古屋市で協議会が開催され、行政説明、基調講演、パネルディスカッションのほか、分科会では、特別支援教育及び幼保小中一貫教育に関連する事例発表・研究協議を行いました。

(5) 都道府県・指定都市新任教育委員研究協議会

文部科学省で、研究協議会が開催され、行政説明、講演のほか、研究分科会では学力向上等の協議を行いました。

(6) 第2回指定都市教育委員・教育長協議会

東京都港区で協議会が開催され、全体会での情報交換のほか、分科会では今後の地方教育行政の在り方について意見交換を行いました。

4 広報・広聴活動、意見交換会等について

以下のとおり教育委員会についての情報発信を行いました。

(1) 教育委員メッセージ

本市ホームページに毎月分担して執筆した各教育委員のメッセージを掲載しました。

(2) ケーブルテレビ放映（J C N千葉）

J C N千葉の「まるわかり！千葉市教育委員会」に教育委員が出演し、教育委員会の活動や教育委員の考えを放映しました（平成25年3月から6月まで）。

(3) 市議会教育未来委員会委員との意見交換会

市議会では教育行政を所管する「教育未来委員会」に所属の議員と、教育委員との意見交換会を実施しました。

(4) 磯辺小学校地区地域教育協議会委員との意見交換会

学校支援地域本部を試行している磯辺小学校地区の地域教育協議会委員と教育委員との意見交換会を実施しました。

5 その他

このほか、教育委員による勉強会や、事務局からの個別の議案説明など、関連した業務・活動を行いました。